

EV・PHV Charging Point Report

EV・PHV 充電 インフラレポート

2014



湯田温泉 (山口県)



800年前に白キツネが見つけた美肌の湯として知られる湯田温泉。豊富な湯量が特徴で、源泉72℃の天然温泉が1日に2000トンも湧き出ている。萩や津和野、秋吉台など各観光地へのアクセスも良く、年間約60万人が宿泊するという。シンボルの白キツネのモニュメントは、湯田温泉駅をはじめ、温泉街の各所で見られる。

Check Point

- 旅行会社と連携して18基の普通充電器を設置
- EVユーザーが多い時は近隣の宿の充電器を利用
- 充電器を利用した宿泊プランも検討



JTBコーポレートセールスの主導で普通充電器を設置。充電料金に関しては、現在は宿泊施設ごとに設定しているが、将来は充電器の運営会社の認証課金サービスに移行する予定。



観光名所から大型複合施設まで。
次世代自動車普及の鍵を握る
話題の充電スポットとは

04

旅行会社や自治体と一緒に融合した取り組みで歴史・文化と環境が融合した工芸温泉地に



EVユーザーが安心して楽しめる環境を世界にアピール

山口県の中心地にある温泉地「湯田温泉」は、多数の組合や自治体などと連携しながら、地域全体で街おこしを取り組んでいる。EV充電器の導入もその一環で、JTBコーポレーションによるス主導のもと、2014年初頭から駐車場を完備した旅館を中心に1~2基ずつ、計18基の普通充電器を設置した。

「湯田温泉には、マイカーやレンタカーを利用して、観光目的だけではなく、宿泊拠点として訪れる方が多いですね。今後EVユーザーの増加が予想されるなか、電気代以外のメンテナンスも含めた費用をJTB側が負担してくれます。

旅行会社や各旅館と連携して 18基の普通充電器を運用

山口県の中心地にある温泉地「湯田温泉」は、多数の組合や自治体などと連携しながら、地域全体で街おこしを取り組んでいる。EV充電器の導入もその一環で、JTBコーポレーションによるス主導のもと、2014年初頭から駐車場を完備した旅館を中心に1~2基ずつ、計18基の普通充電器を設置した。

**EVルートの開発も推進し、
山口県の工口を世界にアピール**

2015年はNHK大河ドラマの舞台や世界スカウトジャンボリー(ボイスカウト世界大会)の会場になるなど、山口県に注目が集まる年になる。



湯田温泉街には、無料で入れる足湯が6カ所ある。気軽に立ち寄れる憩いのスポットとして、観光客はもちろん、地元の人にも人気だ。カフェや展示スペースを備えた足湯館『狐の足あと』も新設。



宮川氏が運営する旅館『西の雅 常盤』にも普通充電器2基が導入されている。水芸やマジックショーなど、70種類の芸をもつ女将が毎夜演じる『女将劇場』も人気で、それを鑑賞するために宿泊する人も多いとか。

「湯田温泉は、従来も会議や協議会などの会場になることが多く、日本でも屈指の交流人口が多い温泉地。全国から訪れる皆さんを通じて、EV充電器を訴求できたらと考えています。

また、外国人の誘致にも力を入れています。3年前に『東アジア誘致委員会』を設立後、韓国を中心に、山口県に訪れる外国人観光客が急増。さらに、2015年夏に開催される『世界スカウトジャパンボリー』では、162の国と地域から3万人のスカウトと共に、国賓も多く訪れます。この機会に、私たちのエコ事業を世界にアピールしていただきたいです」(宮川氏)

「全国で1600基の充電器の設置が、JTBの2014年度の目標。さらに充電器を活用した宿泊プランや、観光中の継ぎ足しポイントも紹介しながら、EV・PHVユーザー向けのルート開発も進めていきます」(藤井氏)

「湯田温泉には歴史と文化があり、環境に配慮した取り組みが生きる街だと考え、EV充電器の導入を推進しています。旅館同士の交流も盛んな温泉地ですので、お互いに充電器の利用を補完し合いながら、うまく運用していただきたいですね」(JTB中国四国地域活性化プロデューサー 藤井氏)

Charging Spec

湯田温泉

- 【住所】 山口県山口市湯田温泉5-2-20
- 【充電器設置場所】 計11件の温泉旅館・ホテル
- 【充電器タイプ】 普通充電器
計18台
- 【充電料金】 各旅館により異なる
- 【利用可能時間】 宿泊予約時に利用予約

※原稿は、2014年11月17日に取材した内容を元に作成。

●お問い合わせ

充電インフラ補助
コーリンター 03-5501-4412 (9:00~17:00)
平日のみ <http://www.cev-pc.or.jp> 次世代自動車 検索



一般社団法人 次世代自動車振興センター

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-6-12大手町建物虎ノ門ビル2階

一般社団法人 次世代自動車振興センターは、経済産業省からの補助金で電気自動車、プラグインハイブリッド自動車の購入者(リースを含む)や充電設備の設置者などに対する補助事業を行っています。